

被爆60年 核廃絶を誓い 平和憲法を貫こう

神奈川県職労退職者こだま会第21回定期総会



神奈川県自治会館

2005年 6月23日(土)

退職者

こだま会報

NO.69



第21回定期総会報告

(会報68号二頁五頁参照)

第二一回定期総会が六月二三日(土)神奈川県自治会館で開かれました。
開会 司会 白井律子幹事

現在の出席者は六四名、委任状六八九名、会則第十二条の総会成立要件(会員総数一二四二名の1/3)を満し、総会の成立が確認されました。

つづいて、前回の総会から今日までに物故された、別記名簿の一二名の会員にたいし哀悼の意の黙祷をさげました。

議長に本山文子氏を選出し、議長あいさつの後、議事に入りました。

代表幹事あいさつ(要旨)

生方武羅夫代表幹事

今年太平洋戦争が終結して六〇年の節目の年に当たります。そういう意味で、いま平和の問題が国民の大きな関心事になっています。六〇年前の今日、六月二三日は沖繩戦における日本軍の組織的抵抗が終わった日とされています。しかし、沖繩の戦いはその後さらに続き、本土では八月一五日に終戦となりましたが、沖繩ではさらに散発的な戦闘が続き、戦闘が終結したのは、日本が連合国と終戦の調印をした九月二日を過ぎた九月七日でした。

沖繩戦で亡くなった戦闘員・軍人軍属の戦死者は八万五千人といわれておりますが、実は戦闘に無理やり参加させられた非戦闘員の犠牲者は九万四千名と戦闘員を上回りました。このことは何を物語るかと言いますと、日本軍は沖繩県民を本当に守らなかったと言えるのではないかと思います。

日本の軍隊は皇軍と呼ばれ、天皇を守る軍隊でありました。天皇を守る軍隊ですから、国民の生命財産を守ることに軍隊の存在意義があったわけではないことを沖繩の戦争は示しています。沖繩戦をはじめとする多くの国民の犠牲の上に戦後の平和な民主的な日本が建設されてきたわけですが、その中心に位置づいているのが憲法第九条だと思えます。ところが今、憲法の平和的民主的条項を変えようとする策動が広がっています。私たちはこのような動きに断固として反対し、憲法九条を守りその精神に永遠の輝きを与えて、子子孫孫まで継承していくように努めていかなければなりません。いま、歴史問題が近隣諸国で大きな問題になっております。かつて東西二つのドイツがあったころ、西下

イツのワイゼツカー大統領は「過去に目を閉ざすものは未来に対しても盲目になる」といって、ナチスドイツ下のドイツの非人道的な行為を批判するとともに、そのことを痛切に反省した上で新しい未来を構築していくことの重要性を強調したことがあります。

いま、日本の総理大臣は、過去は過去として未来の関係を構築していくというようなことを言っていて、事実上、過去の問題に目をつぶっています。このような姿勢では未来に対する新しい近隣諸国との関係を構築できないことは明白であります。

さて、昨年从今年にかけて、創立二〇周年を記念して数々の記念事業を展開して参りました。今日ご来賓としてご出席されている企業の方々には、この記念事業のスポンサーとして財政的な後援をしていただきました、ここに改めて感謝の意を表したいと思います。

記念事業そして日常的に展開している会の事業には多くの会員が参加されていますが、中でも今回発行した記念誌は、会員の知的水準の高さと、かつて職場で、今は地域を中心にして活動されている豊かな経験が語られております。またこの間、諸行事を通じて会員相互の交流や親睦も計られてきました。

これからも会が会員のために役立つ組織として発展していけるように役員として努めて参りたいと思えます。

来賓挨拶(要旨)
神奈川県職労中央執行委員長

加瀬文隆氏

最近、勝ち組みとか負け組みとかいじめの問題とか、戦争もそうですが、人を思いやることが美德だということが忘れられているのではないかと。踏んだものと踏まれたものとの意識は違います。踏まれたものの痛みを感じながら未来に向かって社会をどうやって作っていくか考えていきたいと思えます。

神奈川県も今、公共サービスからなるべく手をひいて公務員はNPOの人達や市民の人達と手をつなぐコーディネーターをやれば良いという責任を持たない体制が作られつつある。今年四月には津久井やまゆり園が民営化され、管理者制度になった。病院も、経営中心へと知事部局から切り離し地方公営企業法の適用を受け合理化が進められています。職員の賃金も民間と同じように成果主義賃金にしようとして、定期昇給・特別昇給はなくして査定を入れて細かく格差をつけることが国で検討されています。県民のために本当にいい仕事を進めていく上で、安心して

暮らせることは労働者みんなの願いです。そのためにも、この九月には病院や民間の外郭団体の仲間と一緒に連合体組織をつくろうと準備しています。退職者会の皆様とも一緒に頑張っていききたいと思えます。

自治労連県本部・執行委員長

片野憲二氏

一昨日、国の骨太方針が閣議決定され、小泉内閣の構造改革路線が国民へ痛みを一層押しつけてくるのではないのか。昨日、介護保険改悪法案が参議院で可決成立しました。骨太方針は国の財政破綻を地方と国民に押しつけるものです。とりわけ地方自治体に対しては合併が進められ、来年三月までに三千二百余の自治体が千八百五十に縮小されます。神奈川県でも相模原市と相模湖町・津久井町の合併が県会で論議されています。私たちは、小さくても輝く自治体、住民が中心になった、住民本位の自治体を追及しています。

労働者全体の問題としては、春闘の中では、労働組合があるところではそれなりに賃金がわずかではあるが上がっています。全体としては大変きびしい状況です。そこで、全体の賃金の底揚げのために、現在、神奈川県の一時間当たり七〇八円の最低賃金を誰でも千円以上にと要求し

ています。

いま地方自治体が大きく変わろうとしています。そして地方自治が大変危ない状況です。住民の皆さんと一緒に政府の攻撃を跳ね返していきたいと思えます。

横浜市民従退職者会・神奈川自治労連退職者会事務局長
真次英一氏

横浜市民従退職者会もこの四月三日、第三三回定期総会を開いて、このきびしい情勢の中で黙っていてもダメ、自分たちの健康も考えながら署名行動・国会行動をしていこうと決めました。市民従退職者会には千四百人の会員がいますが、昨年、二十七名が亡くなりました。今のままでは、情勢は悪くなる一方です。現職サラ

物故会員名簿

2004年7月～2005年6月
(五十音順・敬称略)

- | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|----|
| 秋葉 | ア | イ | 子 | 勝 | 沢 | 敏 | 夫 |
| 市毛 | 健 | 次 | 雄 | 児 | 玉 | 欣 | 一郎 |
| 岩崎 | 梅 | 雄 | リ | 杉 | 崎 | 昭 | 一 |
| 榎本 | ヨ | リ | 雄 | 高 | 梨 | 美 | 重 |
| 大津 | 敏 | 雄 | 之 | 古 | 谷 | 光 | 夫 |
| 大野 | 康 | 之 | | 箭 | 子 | 康 | 夫 |

リーマンの諸控除の縮小・廃止による増税計画、さらには消費税の大増税計画など私たちの生活は一層きびしくなろうとしています。

こだま会の皆様と一緒に闘っていきたいと思います。

神奈川県高齢期運動連絡会事務局
長 新倉昭二氏
(紙面の都合上省略)

来賓

中央労働金庫横浜支店長
全労済神奈川県本部横浜支店
アメリカンファミリー生命保険
神奈川ユニオンアシユランス

議事

第一号議案 経過報告・決算報告

(会報68号 2頁3頁)

加藤利秋事務局長より報告
本日は八〇名近い方が参加されていますが、二二回の歴史の中で最高の出席率ではないかと思えます。

会の結成二〇周年記念事業を多くの会員の参加で取り組もうと実行委員会を設けて取り組みました。アサヒビール神奈川工場見学を皮切りに各種旅行など楽しい集いになりました。記念誌には八三名が寄稿され、趣味活動も盛んに行われました。今年の加入者は七〇名で、会員数は一、二四二名に到達しました。

会計監査報告

古怒田監査から決算監査の結果、04年度一般会計、積立金会計および二〇周年記念事業積立金会計ともに妥当に執行されたと報告されました。(報告を拍手で承認)

質疑応答

小川政則さん ①記念事業の取り組みについて、きびしい情勢との兼ね合いからは、楽しい行事だけでなく平和や歴史認識の問題に関わる事業への配慮が欲しかった。自分たち俳句の会は長野県松代の地下壕・学徒出陣で戦死した画学生の無言館への旅・キャンプ座間の集会への参加など県職労OBとして参加してきたつもりです。

②記念誌の発行について、担当者が献身的にやられたことに敬意を表しますが、残念ながら二分冊となっております。一言くらい謝罪してほしかった。

加藤事務局長 記念事業については映画「草の乱」の秩父事件の現地への旅も考えたが、後日に回した。旅行については、もっと心くばりしていきます。

記念誌の追録へ記載になった方々にはすぐ電話でお詫びした。文書で謝罪すべきであったかと思う。編集委員会全員の責任、とりわけ事務局

長の責任は大きいと思っています。

(報告を拍手で承認)

第二号議案

二〇〇五年(平成一七年)度活動方針案および予算案
川井副代表幹事より提案

(会報68号 4頁5頁)

今年二月には年金確定額が、春には市県民税や介護・国保料の確定額が皆様のところにも届いたと思いますが、自分も調べてみました。

私の年間収入は約三五〇万円ですが、年金はこの間一二万五千三百円削減し、反面、国保料が三万九百円、介護保険料が三千五百八十八円増えました。さらに、いままで課税対象ではなかったのが、所得税が六万八千四百円、県民税が九千七百八〇円、市県民税が六千五百二〇円、合計で二十三万六千九百二十八円、月当たり二万円もの減収になっています。さらにこれから毎年、年金は十七万三千円減額になるようです。月に約一万五千円の減収で、これから三年間で月当たり四万円の減収になります。

今年三月で神奈川県は高齢者の祝い金、見舞い金等を全面的に廃止しました。生活保護者に対する見舞い金はすでに廃止されています。

昨年六月十日に「憲法9条の会」のアピールが出され、いま全国に二千を超える、県内でも百四十位の

「会」がつくられています。いま、県職9条の会をつくろうと検討が始まっています。

こだま会は、本来的には親睦・交流を目的につくられたものですが、今いった情勢をみると、方針で提起した活動の目標と計画で、運動に参加していかなければならないのではないのでしょうか。

質疑応答

小畑一さん 合併問題について発言します。この六月県会に一市二町(相模原市・津久井町・相模湖町)の合併議決案が付託されたが、議決反対の運動をいま展開している。どうして合併なのか。昨年から地方交付税が大幅に削減され、小さい市町村はやっていけなくなりました。

しかし、仮にこの合併がされると県内三番目の人口七十万の政令指定都市が生まれます。そうなると県の存在意義がなくなるので、道州制をしくしかないと、「俺が最後の神奈川県知事だ」と松沢知事はいつています。

国家公務員・地方公務員に対する攻撃がひどくなっているが、二千七十年頃位には公務員の大首切りが始まるのではないのか、その伏線としてこの道州制があるのではないのか。

阿佐見さん 今年六月一四日、自分が住んでいる泉区で「憲法9条を

2005～2006年度 こだま会役員 (役職別に50音順)

役職名	氏名
代表幹事	生 方 武 羅 夫
副代表幹事	川 井 弘 次
副代表幹事	木 村 武 子
副代表幹事	山 本 文 子
事務局 長	加 藤 利 秋
事務局 次長	白 井 律 子
事務局 次長	鳥 居 伸 太 郎
幹 事	青 沼 慶 祐
幹 事	秋 中 一 允 雄
幹 事	雨 宮 塚 弘 雄
幹 事	飯 塚 本 喜 子
幹 事	稻 本 貴 進 一 郎
幹 事	大 叶 井 澤 三 三 郎
幹 事	塩 鈴 木 橋 三 郎
幹 事	高 野 橋 澤 秀 子
幹 事	宮 下 山 光 伊 史
幹 事	宮 米 田 東 敏 富 士 一 子
幹 事	神 田 敏 富 士 一 子
監 査	古 怒 田 富 志 げ 子
監 査	鈴 木 志 げ 子

考える住民集会」を開いたところ、この種の集會では最高の三百五〇人が集まった。憲法を変えることに賛成する自民党後援会の方に事前に、日本の将来について本気で考えようではないかと訴えたが、その方も参加されました。自分の想像以上に住民の意識に大きな変化が起こりつつあり、憲法改悪反対と叫ぶだけでなく、もっと国民の深部にある意識を掘り起こしていかななくてはいけないと思います。

また、私たち公務員は一般の人達が知らない行政の裏表をよく知っている人達です。同時に、行政のいろいろな分野の専門的な知識をもっている。これを無駄にしてはいけない。例えば私が体験した県庁内の高級官僚が示した平和に関しての行政姿勢、Sさんが体験した空出張の問題

など高度成長期で経済的社会的状況が大きく変化したにもかかわらず、高級官僚の古い体質で矛盾が次々と出てきた。私たち組合と県民の闘いによって少しずつ要求を勝取ってきました。これを一挙に覆そうとするのが小泉政権のやり方です。この時期にこそ私たちが体験した真実を「自分史」などで明らかにしていくことが大切です。

鈴木三郎さん 健康の問題でお互い励ましあいたくて発言します。

今年六月、前立腺のガンを手術した。前立腺ガンは日本でも増えていて五年後には年間一万二千人になるといわれている。前立腺ガンは血液検査で八割位分かります。横浜市はこの検査が従来は無料でしたが、七月から有料化されました。しかし早く受診した方がいい。幸いに骨髄や

リンパ腺にも転移してなく、医者からもずいぶん励まされました。

振り返ってみて自分が一番ピンチだったのは六〇年前の六月一〇日の空襲で間一髪のところで助かったこと。この経過は「二〇周年誌」に載せました。

私が命を大切にしたいという根っこはその辺にある気がします。

明田さん 今年三月に転んで左手を怪我し、二か月ほど左手が使えなかった。以前役員で広報を担当した経験から、これからは暑くなってくるので、体に注意してほしいと思います。

小山直次さん 会報68号の会員紹介欄に載った川を守るボランティア活動について発言します。

地域を流れる道保川の河川改修工事にあたっては、自治会長として相模原市に対して自治会の意向をよく聞くよう要望し、コンクリートで固めないで、川がよく見える、自然型の子供達が水遊びできるようにきれいな河川に蘇るよう、予算を大幅に増やして施工させた。地域住民は会長が骨折したのだから川の清掃は自分たちがしています。

川で採れたセリやヨモギを使ってヨモギ団子を長老がつくってくれたり、クコご飯をつくったりしている。川遊びをしたことがない若いお父

さんお母さんがいるので、今年はお遊びを楽しみ予定である。

近くに米軍座間キャンプ場がありヘリが毎日飛んできてうるさい。住民からここに指令部がきて戦争になったら大変だ、もっと署名運動しようという意見も出ている。

(川井副代表幹事 県職員の経験を地域の中でどう生かしていくか、五人の方から報告と提起がありました。これを真摯に受け止め幹事会の中で論議して、地域の中でどう運動に参加していくか会報で報告したい。(報告を拍手で承認)

第三号議案 役員選考
山本副代表幹事より提案
会報で立候補を呼び掛けたが、特に立候補はなかった。事務局で用意した名簿(別記)を提案します。
(拍手で提案どおり承認)

閉会... 白井律子幹事
豊かな発言、ご協力ありがとうございました。

懇親会... 司会 叶井進一幹事
5時から2階の「はま風」で、出席者ほとんどが集り、交流の時間を持ちました。ゆっくり語り合えた一刻が流れました。

せいかつ短信

声・声・声

総会出欠状に寄せられた会員のみなさんの近況・提案・ご希望をお届けします。全体で161名の声寄せられました。元気で勤めやボランティア活動に励む方、豊かな生活を楽しんでる方、本当に喜ばしい限りです。体調を崩したり怪我や闘病中の方々、一日も早く回復されることを願っています。

紙面の都合で「総会の成功を」「幹事ご苦労様」などの趣旨の短信は、割愛させて頂きました。なお、順序不同、一部省略や文字の変更をしております。

——— ○ ———

なんとか、がんばっております。
(原 聖樹)

一応元氣 (脇島 吉雄)
聴力がおとろえ補聴器を使っていますが、会話が不自由ですので欠席させて頂いていただきます。会報も楽しみにしております。(入間川昭遠)

会報、楽しみにしています。折を見て、行事にも参加したいと思っています。行事にも参加したいと思っています。(堀 美恵子)

年齢の割りに忙しく飛び廻っております。少しずつ若返っている心算です。退屈はまだ先の事のように思

ね。
(小山 謙治)
私もぼつぼつ老人会活動に従事しています。
(江川 光雄)

来年もスキーツアーには参加したいと思っています。(佐藤 七夫)
お蔭様で元気に過ごしております。いつも新しい情報をご提供賜り深く感謝いたしております。

(建昌 富廣)
七八歳になりました。まだ仕事して残りますが残り時間を考えると、このまま自由を知らずに人生を終えるような気がして不安を感じます。

(辻本 操)
菊作り、家庭菜園等して余生を楽しんで、どうやら元気ですごしております。皆様の健康と総会の盛会を祈ります。
(宮本 四郎)

こだま会報六八号佐藤七夫さんの記事とてもほほえましくも感動の一言です。努力される方はいつまでも頑張れるのですネ。私も決心がつかしました。高校時代の友達と7月上旬イギリス旅行に行つて参ります。今から足腰鍛えます。(横山 民子)
中小零細の建設業の会社でいい汗を流しております。(望月 有)
右に動き左に傾く世情を静かにみまもる年頃となりました。つくづく

と、まとまりが必要な事を感じます。
ジョギングで10kmのマラソン大会
(岸 一衛)

にいくつか出場しています。健康管理のためマイペースです。
(木寺 幸雄)

こだま会報は毎度楽しく読ませていただいています。(大津 定久)
私もまあまあの生活を致しております。
(林 和平)

趣味も含め地域活動が中心で、なかなか出かけられず申し訳なく思っております。
(遠藤 正子)
今年度も、大和市みどりのまちづくり振興財団の仕事を手伝っています。
(市川 清)

会報ありがとうございます。内容が面白く、参考になります。
(岸 靖之)

多病息災といったところですか。なんとか医者への厄介にもならず過しております。
(岡本 孟)

一日一時間のウォーキングと少しばかりの家庭菜園を楽しんでおります。
(大木 一郎)

耳鳴り、肩痛(五十肩?)があり、古希を過ぎて体力の衰えが急に進んだようですが、今年の夏も何とかエスペラントの世界大会が開かれるリトアニアに出かけるつもりです。
(小山武衛士)

ねりながらやってきていますので、ただいま体内補修中です。
(鶴田賀陽子)

平凡な毎日ですが、健康に気を付けて元気で頑張っております。
(市川 幸夫)

色々故障もありますが何とか生きています。
(吉澤 良美)
地域のボランティアグループに入りいろいろのことをやっております。新しい友人も出来るのですが、楽しいことのひとつです。(鈴木 義朗)
病院に入院しております。介護5です。自分では何も出来ません。
(宮崎四郎・代理妻 民子)

歴史教室の散策を楽しみにしています。
(平野幸次郎)
わが愛妻が、くも膜下出血で手術し七沢リハビリに4ヶ月入院していましたが五月十二日に家に帰ってきましたが、左・手足がマヒしたまま家を空けられません。
(松本 吉弘)

今後の定期総会の開催日については、ウィークデーを避け、土日にして頂くと参加しやすいのですが。案としてウィークデー開催の次は、土日開催にするとか人により都合があるので変化をつけたらどうでしょうか。
(中野 大樹)
年金組合伊勢原支部・九条の会・平和行進平和展後援会をしながら、

農業をしていますので、毎日が大変です。でも元気よく努力しています。

(岩澤 幸雄)

父(九十歳)の体調不良のため3月初めから実家(山口)で老々介護の毎日です。その中でも孫がテレビのコマーシャル(花王ハミング)に出てきたり、従兄が軽飛行機で五島フライトに誘ってくれたり、労働中楽あり(忙中閑ありのもじり)といったところです。

(江川 公明)

定年後の第二の仕事も終わり、今日も明日も日曜日。楽しいサンデー毎日ははじまりました。水泳、自転車・マラソンのトレーニングを本格的に再開しよう……と、でも木工クラブに熱が入り過ぎて、デザイン等を考えだすと楽しくて夜も眠れません。小説を読み出すと、明日も日曜だから……と読みきると朝方に。身体によくありません。

「仕事終わりになったんだって?」

町内会長(自治会長)やりなよ。順番なんだから「いやはや、サンデー毎日とはなんて不健康で忙しいんでしょ。」

(戸塚 忠)

「無職」生活一年生宜しくお願ひします。

(平岡 孝弥)

小学校帰りの原っぱで、機銃掃射に追われた。憲法九条は私の命! 大正・昭和・平成と生き抜いてきた母が安心して暮らせる介護保険制度

を!

(千島ミツ子)

昨年十月から腰痛に悩ませられまして、現在も外出が困難なので残念ながら欠席します。(杉山 久子)

低血圧のため、あまり遠出は自信なくなりました。医者からは出来るだけ歩くようにと云われていますが中々実行は困難です。呆けないように毎日文章を読み、細かい字を書いたりして頑張っています。

(田中 和子)

早や退職十四年、何とか元気でいます。晴歩、雨読のような毎日生涯元気を目標に頑張っています。

(平野 拓男)

毎日楽しく、4月から卓球(2つのクラブに入りました)パソコン教室にも行っています。もちろんゴルフ・麻雀・絵手紙も!(奥津 弘久)

第68号会報の「保険情報」の「国

保料も介護保険料も大幅アップ”参考資料として保存し、所得税の確定申告記載時に役立てようと思います。

(横田富久子)

あまり手入れもしないサツキ盆栽今年は珍しくきれいに咲きました。テニス・スクールは皆勤賞がもらえそうです。十七年間回期も切らさずに頑張っています。が県庁テニス部の練習日は欠席ばかりしています。

(小林 泰夫)

いろいろ事情がありまして職を去

ることが出来ず、この年で働いていません。(サプリメントを飲みながら)辛いです人には言えない大きな悩み……いくらもらえない給料にかまつて……

(中村 みき)

フルタイムで勤めておりますのでウィークデーの会には出席できません。

(桜井よし子)

民謡会で尺八を吹き伴奏をしています。いつも、こだま会の会報を楽しみにしています。(竹原 仁)

相変わらず病人の世話に追われている毎日です。(手代木昭八)

今年こそ出席しようと思っていたのですが日程の調整が出来ず欠席としました。趣味の会では頑張っています。

(島田多嘉子)

こだま会報毎回楽しみにしています。

(行谷 愛子)

健康上無理が出来ないので横浜に出掛けるのが、よほどの事がないと実現しない状況ですが、近くでの趣味は無理のない程度に楽しんでいきます。会報は楽しく拝見させて頂いております。

(松村 久代)

当会入会9年目となりました。お蔭様で健康にして第二の職に頑張っております。団塊の世代の入会が始まり益々盛会になると思います。

(加藤 房尾)

いつも都合で出席できなくて申し訳ありません。元気になって出席し

たいと思っています。なほ会報により児玉欣一郎さんがご逝去の由おどろきました。私の旧農専(現宇大)の先輩です。おくやみもうしあげます。

(坂本 孝八)

去る2月下旬目標の傘寿を迎える事が出来ました。5月下旬肝ガン手術後丸7年。胃全摘後5年が過ぎ、体力と共に気力の減退に負けずに地区センターでの月3回の英会話、毎週土曜日の囲碁普及会での囲碁の他エスペラントも続けております。

(岸本 正史)

農作業、盆栽を楽しむ間に表丹沢へのトレッキングも楽しんでいきます。

(登坂 克男)

こだま会報No68を拝見し、児玉欣一郎氏のご逝去を知り思い出しました。何年か前お花見に参加しました時、健脚で私たちの前をずんずん歩いていらつしゃいますので「みんなと一緒に歩きますか」と言葉をおかけいたしました所「先がないので速く歩かなくては」と冗談をおっしゃってお元気でいらつしゃいました。お姿が印象的でした。私も退職いたしましたして、十九年歴史教室、薬膳料理などに参加させて頂き、こだま会の予告欄を楽しみに拝読させて頂いて居ります。

(船橋 雅子)

六九歳になりました。まだ県公園協会で特別指導員として公園を歩い

て、草や樹の名前を調べています。入園者に公園を楽しんでいただける様に頑張っています。(増子 忠治)

身体障害者(知的も含み)のためのスポーツ支援に明けられています。(田島 稔)

自治会の会計を4月から担当することになりましたので今までの農園(野菜作り・100坪)老人会のカラオケ・麻雀と共に忙しい毎日を元気に過ごしております。(毛木 勇)

NPO箱根園芸福祉の森で知的障害者たちと一緒に、草花や樹木の手入れを行っています。(竹下 純則)

おかげさまで元気にすごしています。いつも参考になる記事をありがとうございます。(大原 茂)

退職して2ヵ月あまり、新しい職場にも何とか慣れ毎日頑張っています。(茨城三智夫)

建築設計とその教室を開いていますので、多忙です。(紺野 勇)

退職者名簿について、最初に送られた、こだま会会員名簿の余白欄を若干多めに印刷し、その後の変更(加入・脱退等)の印刷物を各会員に送り、それに基づき各会員に処理してもらえば事務局の事務処理も楽になると思います。(小田 長平)

こだま会囲碁同好会の幹事をやっています。(会報予告欄参照) こだま



会の会員の方及びその家族、ご友人並びに県職の方で碁の好きな方、覚えようかなアと思っている方ならどんなでも大歓迎です。現在毎回十人〜十五人くらい参加。碁を教えたくてしょうがないオジサン、オジイサンもいます。来ていただく懐かしいお顔に会えるかもしれません。(登 豊吉)

囲碁会に欠席しているが、出来るだけ出席するようにします。(塩島 照夫)

ダイヤ緑産(株)神奈川営業所に勤務しております。好きなバードウォッチングも続けております。どんな野

鳥に出会うのか、毎日楽しみにしております。(塩沢 徳夫)

一年早く退職しました。八八歳の認知症の母の介護の為に。毎日が試行錯誤で接していますがストレスも多くなるとにかく一日自分の時間がほしいと願っています。幸い私は健康です。全てよいと言うのは欲です、頑張ります。(今井 洋子)

こだま会報なつかしく拝見しております。(守田 トシ)

梅雨空や、ポツリポツリと腰痛のため毎日通院しております。(村崎 亮一)

健康への不安と、まったく仕事がない現状です。(山田 勝平)

小生、戦時中(一九二五生)に生きたものとして、如何なる戦争にも反対である。最近のこの国の動きは、米国一辺倒で、再び戦争の出来る国になるうとしている。

この動きにストップをかけるべく、県職労退職者会も頑張りたい。(鎌田 利治)

退職してはや十一年がたちました。今現在も私学にて働いております。(川島 大)

遠方のためなかなか出席するのも大変で失礼しています。身体の方もあちこちガタが来て一応日常生活に

は影響がない程度です。(原田 道雄)

こだま会報を楽しみに読ませて頂いております。私は腰痛もちになりましたが、腰バンドを巻いてまだ働きに車で片道二五分かけ通っております。若い人たちに囲まれていますので、気持ちも若くなり、嫌われたり、邪魔にならないように頑張っています。目標は七〇歳までと思っておりますが果たして出来るかちょっと不安です。(増村 一夫)

今年2月ゲートボールの審判員1級を取得し楽しんでます。(堀内 薫)

再任用は足の痛みがあったりして一年間で退職。毎日歩いて会社に訪問する仕事でしたので…。今日民間会社で高齢者介護関係の仕事に従事しています。(永井 洋保)

無理は禁物だ、体をいとなえ。(小笠原 勇)

市の「あじさい大学」刻字科に入学しました。大作に挑戦するつもりです。(加藤 幸男)

歩ける程度の足腰の痛みと付き合いながら、そこそ暮らしております。デジカメのプリントアウトの出来映えに、一喜一憂したりしております。(酒井 聡子)

現在水産技術センター内水面試験場にお世話になっております。今、

担当しているメダカの産卵期を向かえ忙しくしております。短歌・作詞にも力を入れて頑張っており、充実した日々を過ごしています。

(石崎 博美)

足柄上地域県政総合センター森林部森林土木課非常勤技術嘱託

(渡辺雄之介)

定年後、4年生を歩いております。老人3人を見ております。

(餅原 禎子)

昨年は、記念誌への投稿、記念レセプションへの出席と大変楽しい一時を持つことが出来ました。

自分の健康のため、地域の人々の健康のためと、太極拳をやっておりますが、これからも少しでも役に立てばと思っております。健康、友好、平和、これが私の目標です。

(吉井 進)

減量して、富士山へ登ろうと少しづつガンバツテオリマス。

(伊藤 治)

ふるさと大分に転居して早満4年となりました。自然の中でのんびりすごして居ります。(松村美知子)

退職前の公務災害申請が一昨日(5/26)認定する旨障害福祉課(?)より電話がありました。退職1年余となつて……横川・村上両氏の教訓を基金は一向に学んでないことを知り怒りを覚えました。(太田 顕)

実は昨年思いもよらない病気になる手術後命は取りとめたものの、家のまわり以外は付添いなしでは外出もままならない現状です。

(鈴木 瑞啓(代筆))

お蔭様で毎日がんばっております。友人も多く楽しいです。花作りも畑の草取りも、真綿作りに大正琴、民謡、温泉もたまに、毎日忙しくて大旅行は出来ませんが、6月には大平荘がとれました。1年ぶりですが楽しく楽しみです。会の行事にはいつかさつと出席……

(難波 ハマ)

再任用職員として小田原土木事務所勤務させて頂いております。まずは1年間ガンバツテ見ます。

(村山 登)

私も八〇才の大台に届きました。今年も、草花の栽培とゲートボールに頑張つて参ります。(河久保矩夫)

元気で働いています。

(佐藤 隆夫)

高齢者に欠かせない医療、介護保険等は上がり、年金は下がる。住み難い昨今ですが、もう少し頑張りましょう。

(山口 勇)

最近はグラウンドゴルフでたのしんでいます。こだま会でも同好会でも立ち上げていただけたらと思います。

(天羽 忠子)

最近足と腰が痛くなってきて、通院しております。運動不足も原因で

はないかと思っております。

(細江 恒秋)

定年度始めた社交ダンス(週4回)も7年目を迎え今年も頑張ります。

(永井 信雄)

御身大切に自分なりに頑張つてやっております。国内旅行、温泉等を楽しんでおります。(岩井 秀子)

(小林 滋樹)

腰を痛めて救急車で入院したのは三月一五日の事です。二〇日間のベット生活でしたが、退院してからも松葉杖をつけて家の中ばかりで生活しています。

(海老原文江)

小康を得て毎日楽しく過ごしております。(戸村 五郎)

退職後の方がいそがしいくらい楽しく、過こさせて頂いています。

(小越 信子)

夏と冬の葉膳料理を保土ヶ谷年金者組合として参加させて頂いております。

(吉野希伊子)

健康管理に努めております。

(西原 明夫)

同年代の従兄達が多く、突然旅立つ人がいて淋しさがつのつております。私も皆様とお別れして一六年、歳ですね、気落ちすることもありますが、元気を出してもう少し頑張りたいと思う今日この頃です。

(元木 紀恵)

第三の会社、元気に勤めています。

(長田 茂夫)

こだま会報楽しく読ませてもらっています。

(井坂 房子)

健康第一をモットーに年金暮らしを家内ともどもエンジョイしています。孫の生長が楽しみです。(なつちゃん・みーちゃん)(野尻 輝)

今日も元気で働いております。仕事一途で若く張り切っています。

(伊藤 茂徳)

退職してはや4年目。今、大學生4年生です。4年前は「無事卒業できるのかな」「大學生についていけるのかな」等をいろいろ心配してこの欄に書きましたが。案じることはなくて、今は、卒論と社会福祉国家試験を目指して頑張っております。

(桜井 るみ)

神奈川県厚生年金受給者協会平成八年より入会、大勢の人達との交流に生きがいを感じています。

(柘澤 覚)

元気にすごしております。(血糖値高いですが)朝の食事、長女と三女の孫の世話におわれております。ゆっくりと自分の時間をもつ事はもっと先のようなです。

(金井塚のぶ子)

歩け歩けのハイキングの企画をお願いします。

(木塚 義夫)

野菜造り(畠を借りて山頂で)畠

暮、旅行。横須賀囲碁同好会の例会は毎月第一日曜日なので組合の例会に参加できません。(小澤 武夫)

二〇周年記念誌「こだま」拝読させていただきました。多様な人生経験や生き方にふれて大変感銘を受けました。(石原 健二)

退職して2年目に入ります。特に仕事をしている訳ではありませんが成人後見人をしていてのせいか忙しい日々を送っています。布小物の製作にも力を入れています。どこか販売ルートがあればいいなと思います。(松山 芳恵)

6月1日鮎解禁。祭の神輿渡御、そして野菜作りと公私共に多忙になっていきます。勤務先・大東建設コンサルタント横浜支店(鈴木 教夫)退職して2ヶ月。三八年の疲れがどっと出て4月は通院で大変でした。退職して暇だと講座をやっていますが、町内の理事やらヨーグルトづくりなど家事で忙しくしております。(戸田 晴美)

健康の許す限り旅行会に参加させていただきます。(神保 武)

高齢者にとっては最悪の状況になりつつあります。高齢者控除の廃止、配偶者特別控除の廃止等々理解に苦しむ様な事が多くなっており、議員年金については、途中で止めてうやむやにし、議員歳費についても

4月から元に戻し十万弱の増加……これでは庶民の理解は得られない。小泉さんよ、国民に理解の得られる様な事項について自分達で先ず実践せよ。(奥山 忠治)

散歩、読書、パソコンで過ごしております。(小島 工)

小生元気で平凡な日を送っております。昨年、女房が倒れ、その介護をしなければならなくなっています。

再任用1年と経過的非常勤2年あわせて退職後の3年間があつという間に過ぎました。現在は、晴れて「フリーター」ハローワークにも行つてきました。想っていたように「ヒマをもてあます」という状態でもなく、憲法、地方自治、社会保障などに「退職者らしく」かかわっています。4月からはじめた「ホームヘルパー2級」の通信教育がまもなく終了です。

脳梗塞後のリハビリにつとめています。(仲川 栄一)

梅雨空に 胡瓜の花もて 散りゆかむ (白井保次郎)

晴耕雨読、毎日を元気に送っております。(小山田洋志)

こだま会報懐かしく読んでます。総会も二一回になるんですね。月日のたつのが早いので驚いています。(田中 英子)

六月二六日から奥様と海外(カナダのロッキー)へ行きます。準備のため出られません。退職後、五月にあった日中美術友好展という公募展に出品したところ展覧をもらい会員に推挙され、ますます忙しくなっております。(河合 幹彦)

現職を退職してからコンサルタント会社に勤務しています。もつぱら健康保持、現状維持にためて居ります。ウォーキング十年で地球一周4万キロの半分を歩きました。I V V公認の記録です。万里の長城を歩こうか思案しています。(志村富美子)

平成3年退職して十四年あれやこれやと仕事をさがし健康のためにいろいろなやつて見ました。これも又楽しいものです。個人的な仕事をしていると束縛されることもなく健康と体力が一番です。現在某旅行社の雑誌配り、反対した妻も「楽しいもんだネ」と今は二人で月約六百軒。お蔭様で二人共心身ともに元気です。(鈴木 公彦)

二〇回大山登山マラソンに参加ギネスに向かつてひたすら走っています。百歳まで完走できるようにと思っています。目標は百歳、後三八年間長い間である。一日自主トレ二時間以上無理することなくゆっくり、

ゆつたり健康に留意して過ごしていきます。(塩澤 三郎)

こだま会の会報を毎回楽しく読ませていただいています。(小松 克正)

元気で、地域で活動しています。(丸山 春信)

四十年弱を県職員として勤務し無事に勤め上げホットしているところですが、今後は趣味や今まで出来なかつたことに積極的に挑戦し、こだま会の催しにもどしどし出席したいと思っています。(新倉仙太郎)

「高齢者社会」は①よく生きる②よく病む③よく老いる④よく死ぬこのヨソよくで、各自が現実を描く形が残る、何かの土台づくりになりたいと考えています。会の「歴史教室」へ参加して意外と楽しんでいきます。(佐藤 喜治)

久しく体調をくずしていましたが、最近改善傾向にあります。会報楽しみにしています。(日比野貞美)

私も膝痛のため、庭の掃除等体に合った仕事を家でしています。(長瀬 昇)

こだま会の活動は、どうしても横浜中心にならざるを得ませんが、趣味の会には積極的に参加したいと思っています。(湯川 勉)

今年3月末をもちまして定年退職しました。4月中旬からNPOかな

がわ総研の事務局員として、活動してきます。さて私共は現役を退きました。が、現役の皆さんは地方独立行政法人法、指定管理者制の導入、地方公営企業全部適用、特区……などなど次から次へと官から民へ「公」の解体がつづき「公」労働の破壊との闘いが毎日です。現役の皆さんをどうやって支援しようか思案していただきます。

(鳥居伸太郎)

二〇周年記念行事・北海道スキーも全員怪我もなく無事終了。私もまだまだ頑張つて、スキーに参加して皆さんと楽しく滑りたいと思つております。

(榎本 勝雄)

この二年間、幹事として会報・二〇周年記念誌づくりに携わつてきました。

(日原 輝)

毎年この総会で会員の方がたと、お逢いする事を楽しみにしております。今回は老人会の行事のため、残念ながら参加できません。

(阿部 英夫)

健康に気をつけて自分のできる事を、少しずつ頑張っています。

(宮下 光)

無農薬有機肥料による家庭菜園、スポーツジムでのトレーニング、詩吟等で楽しく暮らしています。

(田内 大)

周辺のスケッチを楽しんでおります。

(根道 明子)

元気で日々すごしています。

(橋本マツ子)

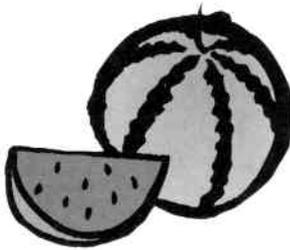
たまには顔を出さないと「あいつ、どうなってるんだ？もう危ないんじゃない？」なんて思われてはいけない、とにかく顔を出します。

(山崎 重夫)

県退職後一〇余年になりました。

(中村 桂子)

体調不良の方々(原 秀夫・柴崎 住江・小野忠雄・岩沢 実・池田とし子・我妻洋子・小俣郁夫・船橋まさ子・二宮キク代)



本年5月に、県職労加瀬委員長及び病院事業庁労組植木委員長の連名で、結成の呼びかけが行われた「神奈川県職員九条の会」の第1回結成準備会が、去る6月29日夜、開港記念会館9号室で約40名の参加を得て開催されました。

現在、政府与党を中心とする憲法「改正」の動きが加速化しつつあります。そういう状況の下で、この会は、先に知識人・文化人9氏が作った「九条の会」のアピールに賛同する神奈川県及び関連団体・組織の職員、その家族並びに県庁退職者のみなさんのご参加を得て、憲法擁護の運動を進めようとするものです。

第1回の準備会では、加瀬委員長の挨拶(趣旨説明)の後、阪田勝彦護士士の「改憲問題」と題する講演がありました。阪田弁護士は、改憲論の本質を説明するとともに「集団的自衛権」行使の危険性を指摘し、「改憲」ではなく、九条を世界に向けて発信していくことの重要性を訴えました。

「神奈川県職員九条の会」(仮称)

第1回結成準備会開かれる

次いで、「憲法改悪反対神奈川県共同センター」の水谷事務局長が県内における九条の会活動の現状について報告を行いました。水谷氏は憲法改悪を許さないためには、国民の過半数を結集しなければならぬが、運動はまだ緒についたばかりであり、運動を急速に広げることの必要性を強調しました。

最後に、この会の「申し合わせ事項」と「結成に向けて」の運動の進め方が提案されました。その中で、当面、一〇〇人の呼びかけ人と三〇〇〇人の会員獲得を目指し、9月29日(木)の結成総会には五〇〇人の参加者を目標として運動を進めることを参加者全員で確認しました。

太平洋戦争後、六〇年に亘り、日本の平和が保たれたのは憲法九条があったればこそです。こだま会会員のみならず日本の平和と民主主義を守るために、この会に参加されるよう心から呼びかけます。

(生方武羅夫)



児玉欣一郎さんの逝去を悼んで

鈴木 志げ子

元こだま会代表幹事の児玉欣一郎さんが、四月二五日に急逝されました。児玉さんは昭和六〇年こだま会結成の功労者で、平成元年から六年まで代表幹事を務められ、結成時二名の会員から発展した現在の会の基礎を作って下さいました。児玉さんに薦められて入会した私は、児玉さんからバトンタッチを受けて代表幹事となりました。からも大変お世話になりました。毎週火曜日にこだま会事務局に詰めている時は、あのひょうひょうとした風格で風のように現れて、色いろと会の運営について助言して下さい事務局長の青木さんともどもお世話になりました。

児玉さんは、いつも明るくニコニコと特有のユーモアのある話しぶりにお人柄がにじんできて、今も懐かしく思い出されます。会では企画、広報、趣味の各委員会の立ち上げや健康ウォーク、旅行の会、歴史散歩の会、また会報の編集などと独特のアイデアを出され活躍されました。二〇周年記念誌では会への回想と明日への願望に健筆をふるわれておられたのに急逝されたのは本当に驚ろきでした。

ご家族のお話によると、亡くなる前夜脳内出血で倒れ翌日に亡くなられたとのことです。前日は明日は映画を観に行くのだと楽しみにしておられ、町内の廃品回収のお手伝いをされたり、楽しく夕食をすまされたそうです。

お葬儀はご本人の意志で家族葬とすることです。本当に見事なお別れの仕方です。児玉さんのお人柄が偲ばれます。児玉さんは今、上大岡の市営の公園墓地に「圓徳欣道信士」として永遠の眠りについでられます。児玉さん、いろいろありがとうございました。いつまでも「こだま会」を見守って下さい。

「冥福を心からお祈りいたします。」

生活情報

アンテナを立て 自治体広報に 眼を向けよう

自治体広報をみると、便利で経済的にも助かり役立つ情報が盛りれています。横浜市の事例を紹介します。

独り住まいの粗大ゴミ出し

横浜市ではG30(ごみ処理計画)

が全市で始まりました。その為のパレットが配られたので詳しく読んだところ、新発見がありました。

その一、70歳以上のひとり住まい

の人は、年4回粗大ごみの処理を無料ですべてしてくれる。(民生委員と連絡の要あり)

その二、65歳以上のひとり住まい

の人は、定められた場所(自宅前とか団地のごみ置場)に出すには大変なので玄関や部屋の中まで入って持ち出してくれる。

早速大きく、重い粗大ごみ処理に

利用してみても、大いに助かりました。

人間ドックが半額以下に

毎年六月になると国民健康保険料の決定通知がきます。また、高くなつたとシヤクの種類です。何かでカバーしようと国保の「一日人間ドック」を利用しています。

これは通知に同封された『国保だより』に載っており、一万三千元で日帰り総合健診が受けられます。私

にとつて、一般の三割程度の料金が魅力、二年から三年おきに受けています。

各年度の申込みは七月頃、抽選で当れば一〇月頃に受診OKの通知がきて、次の年二月に受けられます。

※他の自治体はどうでしょう。横浜

市だけなのかな? (以上末村武子)

65歳以上の市バス全線定期券

昨年九月、いつもの市バス(横浜)で座れず上の方の広告に目を走らせていたら、お得な情報が飛びこんできました。

「十月から65歳以上の方の市営バス

全線定期券『シニアバス』登場!」なんと3ヶ月有効の定期が一万円。

家の近くから横浜駅まで、変形性膝関節症の治療にスポーツクラブのプールに通ったり、お金の引き出しや記帳で銀行やろうきんに行ったりと週3回以上、市営バスを利用してあるので六千円は安くなります。

すぐに購入し、途中下車しても料

金は二倍にならないので重宝しています。現在は、もつとお得な一万八

千円の6ヶ月定期を利用してあります。

(蛇川弘子)

※詳細は、3件とも次のところへお

問い合わせください。

横浜市コールセンター 045-664-2525

受付は8~21時

楽しい趣味の会

趣味の会は、長生ぎの散歩道
ご一緒に歩きましょう!!

囲碁同好会 7月例会

同好会が定例会の会場にしているのは、横浜駅西口から高島屋と相鉄ビルの間を歩いて行って、突当りの大洋ビルの6階にある。10時50分頃のエレベーターは仕事に着替える〇しが多い。仕事を離れてから随分年数が経ったんだなと思う。

11時開店の囲碁サロン「有心」に、日曜の11時に来るお客さんは少ないので、こだま会囲碁の貸し切り席のようだ。青沼さんが写真入りの案内葉書を出して下さると、初心者育てることでは名人級の登さんが熱心に教えて下さるので、例会参加者が増えている。7月の例会参加者はなんと15名を超えていた。

一日六〇〇円でお茶は無料(自動販売機)、囲碁の楽しみを教えてもらえるなんて嘘みたいな話だと思う。頭を使うと認知症の防止になるというから、ピンピンコロリを願う人にはお勧めしたい。盤上で毎日戦争はしていても、日本を戦争をする国にしたくない

ので、憲法九条は守りたいと思う。

歴史教室・講義

(米山)

とき 6月27日(月)

ところ 県職労本部1F会議室

講師 中村猪一郎会員

参加者 17名

京都と鎌倉武士・女性

平清盛：権力の頂上に上りつめ、安徳天皇の外祖父となり、福原(神戸)への遷都(わざか半年の都)まで断行したが、寿命には勝てず、一一八一年二月、64歳でこの世を去った。平重衡：『吾妻鏡』には、「寿永三年二月七日、一の谷の合戦に源氏大勝す。さらに本三位中将・重衡は、明石の浦にて景時・家国がために生虜らる」とある。

一一八五年六月「法敵・仏敵の名によって木津川畔で処刑された」享年30歳。

後白河法皇：天皇として在位三年・31歳で、一一五八年八月で皇子の二条天皇に譲位。上皇と称し以後30年間院政をした。一一六九年に出家して法皇となり、法名を行真と称した。一一九二年、65歳で逝かれた。

建礼門院：久寿二年(一一五五年)平清盛と時子との間の次女徳子として生れた。徳子は、18歳で高倉天皇の中宮となる。7年後、徳子は言仁親王(後の安徳天皇)を出産。高倉天皇は21歳の若さで崩御(一一八一年一月)。そして2ヶ月後、清盛が他界。一一八五年、31歳で出家、建保元年(一一二三年)59歳の生涯を閉じた。

巴御前：「美にして勇」巴は3歳上の義仲を慕い、この間に二人の男子を生んだ。義仲なきあと、29歳で尼になり、91歳でなくなった。句当内侍：新田義貞に見せめられ、歴史の運命にほんろうされた一人の京女。新田が、足利尊氏によって、討たれた後、尼となった。

源義経：享年31歳。6年間で北は岩手から南は山口まで往来した悲劇のヒーロー。

列挙した人びとが戦争と平和、家族・国のために、どのような思いで生きたのか、考えさせられる歴史教室でありました。(佐藤善治)

夏の薬膳料理
食と文化を楽しむ会

七月七日(木)、上野多恵子会員の御指導により、今年も夏バテを防ぐ薬膳料理を実習いたしました。参加者は年金組合の方も含めて

こだま俳壇 (7月作品)

夏は来ぬ算数解きしリング箱
地ビールの泡涼しくて遠汽笛
新井 博美

街驛にプール開きのアナウンス
サルビアの花咲く公園ゴミの山
井村 友彦

夕涼み子を叱りいる土地なまり
袋田の瀑布かがやき雨上る
白石 為康

父の日の夕餉ゆたかに孫四人
午後三時昼寝の母の輾転と
島田多嘉子

雨の音米とぐ音の梅雨の午后
ポーチュラカ赤白黄色夏来たり
鈴木志げ子

桜貝裸足で探す水際かな
日傘さす母の笑顔の車椅子
中村 桂子

露地灯り茶室に一輪夏椿
遠花火音の彼方へ目をこらす
三井 光子

ヘルニアをなだめなだめつ梅雨の明
我が歌をノートしますと梅雨晴間
湯川 勉

朝顔や近隣の仲つなぎおり
久々に故郷の音や風鈴市
横川美代子

物言いのきりりと涼し髭歩荷
水系の絆どろどろ田を植える
小川 水草

遠花火夜空のどこか傷つけて
日曜を怠惰に終るうなぎめし
山本つばみ



火、涼血解毒の作用があります。平性です。平性があります。寒涼性は食べた後体が涼しくなり、滋陰、清熱、瀉

●こだま会俳句教室
次回は9月15日(木) 13時30分
10月20日(木) からです。

費用 七〇〇円
問合せ 小川水草 TEL 042-742-2253
こだま会 TEL 045-212-3179

●北海道スキー旅行―富良野
来年の2月初旬、三泊四日の恒例の旅行を予定しています。詳しくは左記へ問合せ下さい。
叶井進一 TEL 045-803-3713
事務局 TEL 045-212-3179

●食文化を楽しむ会
とき 11月24日(木) 11時～15時
ところ 横浜市健康福祉センター (桜木町駅前)
テーマ 冬を健やかに―風邪予防の薬膳料理
講師 上野多恵子会員
会費 一、八〇〇円
申込みは電話で御連絡下さい。

申込み先
こだま会 TEL 045-212-3179
亀井禎子 TEL 045-332-4601

一六人でした。
献立は、①薏苡仁(ハト麦)、紅花、百合根、梅干入りの御飯、②冬瓜、油揚げ、葱、黄耆液入りスープ、③牛蒡、人参、ひじき、豚ひき肉、しらす、ピーマンをごま油とサラダ油でよくいためて松の実を加えた五目金平煮、④溶き卵と片栗粉をからませた豚ロースを焼きつけたものと玉ねぎ、ピーマン、人参を炒めたものに、五味子酢ほかの調味料の餡を加えた酢豚風煮物、⑤季節の五種類の果物に枸杞子、レモン汁、はちみつ、ヨーグルトであえたフルーツサラダでした。
食物の性質には温熱性、寒涼性、平性がありますが、寒涼性は食べた後体が涼しくなり、滋陰、清熱、瀉

●囲碁同好会
こだま会員の親睦と碁力の向上を目指して、楽しく遊びましょう。
これから碁を覚えたい方、大歓迎です。
とき 9月4日(日)、10月2日(日) 11～15時
ところ 囲碁サロン有心
会費 六〇〇円
申込み、問合せは左のところへ。
こだま会 TEL 045-212-3179
青沼慶祐 TEL 045-782-7665

予告!! 予告!! 予告!!
(亀井禎子)

●歴史教室・散策
テーマ 走水・観音崎をあるく
とき 9月12日(月)
集合 京急馬堀海岸駅
改札前 10時
コース 馬堀海岸駅―走水水源地―旗山崎―走水神社―観音崎―たたら浜―ほか
申込みは事務局まで電話をお願いします。(TEL 045-212-3179)

費用 二、〇〇〇円
持物 タオル・エプロン
申込み先は県職労本部松尾さん、またはこだま会まで。
TEL 045-212-3179

一番多い性質です。米、豚肉、梅、グレープフルーツ、リンゴ、卵、はち蜜、レモン、ヨーグルト、玉葱、人参など献立に用いました。温熱性としては酢、松の実、葱、酒、生姜、胡しょう、ピーマン等がその性質を持っています。
これらの性質はその調理方法によっても変化しますが、いろいろな食品を組みあわせて夏を元気に過したいものです。
(亀井禎子)

●北海道スキー旅行―富良野
来年の2月初旬、三泊四日の恒例の旅行を予定しています。詳しくは左記へ問合せ下さい。
叶井進一 TEL 045-803-3713
事務局 TEL 045-212-3179

第11回手作り文化祭
神奈川県自治労連退職者会の恒例のお祭りです。10月29日(土)、横浜の市従会館で開かれます。手芸・絵・カラオケなどで一日楽しく過しましょう。出品・出演できる方は、こだま会事務所までご連絡下さい。
みなさん、誘いあわせてご参加下さい。

高齢者運動

平和行進と

原爆訴訟裁判

今年五月の平和行進は被爆六〇年ということもあり、また国内外の状況から各行進地域で「核兵器の廃絶・ノーモア広島、長崎・憲法九条を守ろう」の訴えを声高くしながら行進されたと思います。

私の住む伊勢原市の平和行進でも、はじめて憲法九条の条文を訴えるノボリが行進に加わりました。私も今年厚木・伊勢原・秦野の三市を通して行進し、運動への参加に少し意気込んだ気持ちでいました。



●増税・環境・治安悪化…日本の将来不安

「日本21世紀ビジョン調査」によると、2030年の日本では生活が今よりも「悪くなっていく」と予想する人は63%にもものほり「良くなっている」は18%。人口減少の影響により若い世代の税金負担増、社会全体の活力低下が懸念され、国民の将来の不安が根深いことがうかがえる結果となった。

(内閣府調査)

- 12頁3段目カコミ 後から3行目 享年81歳……誤 87歳……正
- 12頁2段目 予告の3行目 とき 6月20日……誤 27日……正
- 四、八五〇、一〇〇円……誤
- 四、八五〇、〇〇〇円……正

お詫びして訂正します
会報68号では次のような校正ミスがありました。訂正します。
4頁 一般会計収支予算(案) 支出予算額の合計
四、八五〇、一〇〇円……誤
四、八五〇、〇〇〇円……正

編集・発行
県職労退職者こだま会
発行人 生方武羅夫
発行日 2005. 8. 15

No.69

〒231-0023
横浜市中区山下町57-1
神奈川県職労内
TEL 045-212-3179(代表)

編集 後記

・戦域で、地域で、様々な集りの中から、「九条の会」が次つぎに生れてきています。点から線へ、線から面へ力強く立ち上り日本を覆いつくす日を！

・この夏、話題の続いている「ハリ・ポッター」にハマっています。魔法族とマグル(人間)の混血児ハリが魔法中学に入り卒業するであらう七年間—今のところ五年在学中—の物語。奇想天外、ハラハラ、ドキドキ、物語をイメージした著者J・K・ローリング女史の脳の中を覗いてみたい。でも、現代社会への批判の眼は確かです。横浜市中心図書館で最新巻の貸出予約、1116人で半年待ちです。

・9日衆院解散、9月総選挙。生活防衛の選挙にしよう。
・暑さに負けず、互に元気で乗り切りましょう。(木村)

しかし、七月九日(土)に東神奈川の「建設プラザ」で開催された「原爆訴訟かながわ支援の会」総会にはじめて参加して、被爆六〇年を経た現在も多様な症状で苦しんでいられる被爆者の病状を「原爆症」と認めない国の態度に激しい怒りを覚えました。さらに大きなショックを受けたのは、記念講演をされた肥田舜太郎医師の「被爆医師として被爆者診療に携わって六〇年の証言」の内容でした。氏は軍医として広島陸軍病院に赴任中に被爆され、以後六〇年直接被爆だけでなく、間接的な内部被爆の脅威について話されました。

(加藤利秋)

●第19回日本高齢者大会(神戸) 11月15日(火)~16日(水)の両日、神戸市三宮の「ワールド記念ホール(ポータ일랜드)」で開かれます。大いに参加して社会保障改善・憲法改悪にノーの審判を下しましょう。
●第23回関東甲信越高齢者集会 9月6日(火)~7日(水)に、全国大会の前段として千葉で開かれます。以上2件の問合せは、事務局まで電話(045-212-3179)をどうぞ。
●全国自治体退職者連絡会総会 8月21日(木)に開かれます。こだま会から代表一名が参加します。